

日本生物工学会第 71 回大会 シンポジウム要旨登録の手順

大会の事前登録後に配信される受付メールに記載された ID と Password でログインしてください。
講演要旨登録サイト：https://www.sbj.or.jp/2019/symposium/symposium_online.html

参加登録がまだの方はこちら⇒ https://www.sbj.or.jp/2019/registration/entry_online.html

シンポジウム・受賞講演オンライン登録

【要旨の新規登録・修正受付締切】2019年5月14日(火) 正午

オーガナイザーから事前に講演依頼を受けた方は、こちらのサイトでシンポジウムの要旨を登録することができます(シンポジウム要旨の一般受付は行っておりません)。

参加登録後に送られる確認メールに記載されているIDとパスワードでログインしてください。

締切(5月14日正午)後の新規登録および、内容修正はできません(登録内容の確認は可能)。

ID	<input type="text"/>
Password	<input type="password"/>

参加申込番号、パスワードを忘れた場合は、[パスワード再送](#)でメールアドレスを入力してください。

例) シンポジウム (1) の日本語要旨登録サイト

シンポジウム・受賞講演オンライン登録

- 新たに要旨を登録する場合は、「新規投稿」ボタンをクリックしてください。

選択したシンポジウム名とオーガナイザー

次世代のバイオプロセスを拓く複合微生物系精密制御技術
常田 聡(早大), 加藤 純一(広島大), 春田 伸(首都大)

登録リスト

講演順	受付番号	投稿日	講演者	タイトル

■シンポジウム講演要旨入力に関する注意点はこちら↓

https://www.sbj.or.jp/2019/sympo_presenters/sympo_abst_checkpoint.html

⇒シンポジウムテンプレートのダウンロードはこちら↓

https://www.sbj.or.jp/2019/wp-content/uploads/file/submission/abst_template_sympo.docx

タイトル・要旨

要旨言語選択*	
<input checked="" type="radio"/> 日本語 <input type="radio"/> 英語	
タイトル*	
<ul style="list-style-type: none">「要旨言語選択」で日本語を選んだ場合は全ての欄に入力し、英語を選んだ場合は英語欄のみ入力してください。上付き、下付き、イタリック体を入力する場合は、タグ付けしたい部分を選択して、入力欄右上のボタンを押すと、選択した文字の前後にタグが挿入されます。文字数は、全角100文字(半角200文字)以内に収めてください。	
日本語	<i>I</i> ^{x²} _{x₂}
<input type="text" value="構造体形成を伴う動植物細胞の培養と利用に関する生物工学研究"/>	
英語	<i>I</i> ^{x²} _{x₂}
<input type="text" value="1 and application of plant and animal cells propagating with cellular constructs"/>	
要旨*	
<ul style="list-style-type: none">要旨本文のみ入力してください。ここでは、タイトル、氏名、所属、キーワードの入力は不要です。文字数は、全角2135文字(半角4270文字)以内に収めてください。ブラウザのフォント設定により、入力エリアの行の文字数に変動することがあります。上付き、下付き、イタリック体を入力する場合は、タグ付けしたい部分を選択して、入力欄右上のボタンを押すと、選択した文字の前後にタグが挿入されます。	
現在 半角で 4254 文字(あと半角 16 文字入力可能)	<i>I</i> ^{x²} _{x₂}
<input type="text" value="に包埋することで室温でも保存可能な人工種子胚とし、さらに発芽条件を整えると植物体に再生できることを示した。また、光合成能を付与したバックブーン毛状根は光合成阻害剤などの濃度に依存し生長点の伸長速度などが変化することから、農薬などの環境汚染物質の検出ツールとして有望であることを示した。
(2) 動物(ヒト)細胞に関する研究
再生医療分野などで対象となる細胞の多くは足場依存性であり、培養中に分化/脱分化や老化などの生理的变化を伴って不均質な細胞集団を形成することが多い。このような培養プロセスに対して、生物工学的視点に立脚した新たな理論・方法論の導入が必要であると考え研究を開始した。
まず、ヒト角化細胞の平面培養を対象として、セルラー・オートマトンに基づき培養面を格子状に区画化したグリッドで記述し、細胞分裂した娘細胞が隣接するグリッドを順次占有してゆく「細胞配置モデル」"/>	

著者情報

著者*

- 講演者を選択してください。筆頭著者が登録者と異なる場合はコピー＆ペーストして順番を入れ替えてください。
- 所属Noは、所属略称のNoを入力してください。(所属が複数の場合、カンマ区切りでNoを入力してください。)
- 名前は「要旨言語選択」で日本語を選んだ場合は全ての欄に入力し、英語を選んだ場合は英語欄のみ入力してください。
- 特殊な字体の方は、当用漢字などにおきかえて入力をお願いいたします。対応する当用漢字がない方は、カナで入力してください。
- 外国人名は、カナ・漢字の欄も英語入力が可能です。口頭発表者の表示名の順序が正しくない場合は入れ替えてください。「姓」を持たない方は、「姓」の入力欄にアスタリスク(*)を入力してください。
- 著者名および所属略称を合わせた文字数は、日本語・英語表記それぞれ、**全角200文字あるいは半角400文字以内**に収めてください。文字数オーバーで入力できない情報は「備考欄」にご記入下さい。

No.	講演者	名前(日本語)	名前(英語)	所属No
1	<input type="radio"/>	姓 名 カナ ヤマダ イチロウ 例(セイブツ) 例(タロウ) 漢字 山田 一郎 例(生物) 例(太郎)	Surname Yamada 例 (Seibutsu) Given name(s) Ichiro 例 (Taro)	<input type="text" value="1"/> 例 (1,2,4)
2	<input type="radio"/>	姓 名 カナ Kim Jin Suk 漢字 Kim Jin Suk	Surname Kim Given name(s) Jin Suk	<input type="text" value="1,2"/>
3	<input type="radio"/>	姓 名 カナ * Ellen 漢字 * Ellen	Surname * Given name(s) Ellen	<input type="text" value="2"/>
4	<input checked="" type="radio"/>	姓 名 カナ セイブツ タロウ 漢字 生物 太郎	Surname Seibutsu Given name(s) Taro	<input type="text" value="1"/>

所属略称

所属略称*	
<ul style="list-style-type: none">『リスト選択』をクリックすると、大学は地域別、企業・研究機関は50音順の選択肢が表示されます。	
<該当する所属がリストにない場合>	
<ul style="list-style-type: none">『リスト選択』画面で「その他」を選択すると、入力欄が表示されます。できるだけ簡略化した略称を入力してください。英語表記については、英単語 略語リストをご参照ください。所属先が海外の場合は、日本語入力欄にも英語で入力してください。「要旨言語選択」で日本語を選んだ場合は全ての欄に入力し、英語を選んだ場合は英語欄のみ入力してください。	
	所属 No.
<input type="button" value="リスト選択"/>	日本語
<input type="button" value="クリア"/>	* 1. 英語
<input type="button" value="リスト選択"/>	日本語
<input type="button" value="クリア"/>	* 2. 英語

所属 No.1
入力したい所属の地域、最初の文字等をクリックしてください。
大学(地域別) 北海道 東北 <input type="button" value="北陸"/> 関東 東海 近畿 中国四国 九州沖縄
高専
企業・研究機関(50音順) あ行 か行 さ行 た行 な行 は行 ま行 や行 ら行 わ行
その他
該当する所属がリストにない場合は「その他」を選択し、以下の要領で略称を直接入力してください。
<ol style="list-style-type: none">1. 大学院 → 院2. 大学院しかない場合は院も省略(例: 奈良先端大・バイオ)3. センター → セ4. 研究所 → 研5. 市立、府立、県立の「立」は削除6. 企業の場合、(株)は不要7. Department of Biotechnology, Graduate School of Engineering

所属の日英略称一覧が表示されます。

所属 No.1	
入力したい所属の地域、最初の文字等をクリックしてください。	
大学(地域別)	
北海道 東北 北陸 関東 東海 近畿 中国四国 九州沖縄	
高専	
企業・研究機関(50音順)	
あ行 か行 さ行 た行 な行 は行 ま行 や行 ら行 わ行	
北陸	
Grad. Sch. Sci. Technol., Niigata Univ. 新潟大・自然研	
Fac. Appl. Life Sci., Niigata Univ. Pharm. Appl. Life Sci. 新潟薬大・応生命	
Niigata Inst. Technol. 新潟工大	
Nagaoka Univ. Technol. 長岡技科大	
Kanazawa Med. Univ. 金沢医大	
Grad. Sch. Eng., Kanazawa Inst. Technol.	

選択すると日英略称が自動入力されます。

所属略称*	
<ul style="list-style-type: none">『リスト選択』をクリックすると、大学は地域別、企業・研究機関は50音順の選択肢が表示されます。 <p><該当する所属がリストにない場合></p> <ul style="list-style-type: none">『リスト選択』画面で「その他」を選択すると、入力欄が表示されます。できるだけ簡略化した略称を入力してください。英語表記については、英単語 略語リストをご参照ください。所属先が海外の場合は、日本語入力欄にも英語で入力してください。「要旨言語選択」で日本語を選んだ場合は全ての欄に入力し、英語を選んだ場合は英語欄のみ入力してください。	
所属 No.	
<input type="button" value="リスト選択"/>	
<input type="button" value="クリア"/>	
<input type="button" value="リスト選択"/>	
<input type="button" value="クリア"/>	
* 1.	日本語 新潟大・自然研
	英語 Grad. Sch. Sci. Technol., Niigata Univ.
* 2.	日本語
	英語

リストに該当する所属が見つからない場合は「その他」をクリックして手入力してください。

5	○	カナ漢字	<h2>所属 No.2</h2>
<p>追加 「追加」ボタンをクリック</p>			<p>入力したい所属の地域、最初の文字等をクリックしてください。</p> <p style="text-align: center;">大学(地域別)</p> <p style="text-align: center;"> 北海道 東北 北陸 関東 東海 近畿 中国四国 九州沖縄 </p> <p style="text-align: center;">高専</p> <p style="text-align: center;">企業・研究機関(50音順)</p> <p style="text-align: center;"> あ行 か行 さ行 た行 な行 は行 ま行 や行 ら行 わ行 </p>
<p>リスト選択 クリア</p>			<p style="text-align: center;">その他</p> <p>該当する所属がリストにない場合は「その他」を選択し、以下の要領で略称を直接入力してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学院 → 院 2. 大学院しかない場合は院も省略(例: 奈良先端大・バイオ) 3. センター → セ 4. 研究所 → 研 5. 市立、府立、県立の「立」は削除 6. 企業の場合、(株)は不要 7. Department of Biotechnology, Graduate School of Engineering → Dept. Biotechnol. Grad. Sch. Eng.
<p>リスト選択 クリア</p>			

所属名の英語略称については「英単語略語リスト」をご参照ください。

https://www.sbj.or.jp/2019/wp-content/uploads/file/submission/abbreviation_list.pdf

		所属 No.	
リスト選択	* 1.	日本語	新潟大・自然研
クリア		英語	Grad. Sch. Sci. Technol., Niigata Univ.
リスト選択	* 2.	日本語	例) ○○大院・工・生工 阪大院・基礎工
クリア		英語	例) Dept. Biotechnol., Grad. Sch. Eng., ○○Univ. Dept. Mater. Eng. Grad. Sch. Eng. Sci., Osaka Univ.
			英単語 略語リスト

キーワードがリストにない場合は「その他」をクリックして手入力してください。

KEYWORD No.2
キーワードの頭文字をクリックして選択してください。

Number | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X | Y | Z

その他

キーワードにしたい語句がリストにない場合は、「その他」をクリックして以下の要領で直接入力してください。

- 原則、小文字で入力してください。固有名詞で、大文字表記が慣例となっているものについては、この限りではありません。
- イタリック表記する必要があるものは、タグで囲んでください。
- αやβは、alpha, betaと入力してください。全角文字は入力できません。
例) <i>Aspergillus oryzae</i>, biomass, alpha-amylase

リスト選択
クリア

リスト選択
クリア

キーワードは原則小文字で入力してください。

リスト選択
クリア

1. microarray

I x² x₂

リスト選択
クリア

2. non-adherent cells

講演者のメールアドレス*

- 上部の著者で、チェックを付けた講演者のメールアドレスを入力してください。日本生物工学会から講演者へ連絡を取る場合に必要になります。
- なお、登録後に送信される内容確認のメールは、下のフォームに入力されたメールアドレスと、オーガナイザー [] へ送信されます。

test8@sbj.or.jp

備考(通信欄)

- 氏名が当用漢字で置き換えができない文字の場合は、「代替文字使用」と記入し、代わりに用いた文字を入力してください。
(例) 代替文字使用。土かんむりに口の代わりに「吉」
- なお、追加した発表者が非常に多数の場合は、印刷される要旨集のスペースの都合上、要旨の文字数を減らしていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お寄せいただいたご要望につきましては、最終的には大会実行委員会にお任せいただくことになります。ご希望に沿えない場合もありますのでご了承ください。
- 全角で200文字以内に収めるようお願いいたします。

戻る 次へ

登録完了

シンポジウム・受賞講演オンライン登録

講演要旨を登録しました。投稿ページに戻って登録内容の確認をしてください。

入力 -> 確認 -> **完了**

新規投稿を受け付けました。
受付番号:S0010

[投稿ページへ戻る](#)

「投稿ページへ戻る」をクリックして登録内容の確認・訂正を行ってください。

2019年5月14日（火）正午までは、登録内容を修正することができます。

締切り後は、理由の如何を問わず、新規申込、要旨を含む内容修正はできません。あらかじめご了承ください。

新規登録、訂正登録後には登録内容が記載された受付メールがシンポジストとオーガナイザー宛に配信されます。メールの内容をご確認のうえ必要な場合は、再度要旨登録サイトにログインして訂正登録をおこなってください。